

40周年実行委員長

谷口 俊寛



40周年実行委員会の構成は、卒会メンバーと新人メンバーを中心に集め、事業の承継を行う目的も含めました。まず、記念事業としての「光で本気婚」では5組のカップル誕生。そして、その中から婚約と本当に事業が突っと思えます。

2月1日に行われた記念式典・祝賀会では、ご臨席頂いた皆様から「楽しかったよ」と沢山の声を頂きました。40周年の節目の委員会を担当出来た事、本当に嬉しく思います。これから青年部は45周年、50周年へと進んでいきますが、更に大きな青年部を目指しましょう。40周年実行委員会の皆様「ありがとう」。



光商工会議所青年部 創立40周年記念式典 祝賀会

卒会者から贈る言葉



中本 宏和

平成10年1月に入会して、今年度が22年目を迎えました。青年部活動22年間で様々な経験をさせていただき感謝しております。

20周年、30周年、40周年に現役会員として携わっていただけただけ喜びは感無量でございます。私は、第18代会長として2年開会会長を務めさせていただきました。最初は不安ばかりでしたが、諸先輩方からの優しく厳しい言葉や丁寧な指導のおかげで無事務めることができました。県青連親睦ソフトボール光大会をはじめ、単会事業でも、副会長、委員長、会員がONE TEAMとなって協力した事が、2年間の職務全かに繋がったと痛感しております。私の人生にとってかけがえのない財産になりました。

青年部に入会して22年、ここまで続けて来るためには、家族の協力、出会った諸先輩方、活動共にしてきたメンバーが不可欠でした。皆様に感謝致しますとともに、今後も更なる活躍を祈念しております。 本日に22年間ありがとうございました。

2年間という短い期間ではございましたが、吉積夫妻からご縁を頂き、とても濃い貴重な青年部期間を経験する事が出来ました。どの行事も思い出しにはなりましたが、中でも会員大会、40周年記念式典、婚活事業はみんなで盛り上げた達成感をととても感じる事が出来、大変感謝しております。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

20年と数ヶ月在籍させていただいた光商工会議所青年部は自分の人生を大きく変えてくれた会でした。この会に在籍しなければ決して携わることのない経験をいくつもさせて頂き、10年前には会長まで経験することが出来ました。時には夜遅くまで、先輩や仲間と熱く議論し、また酒を酌み交わしながら共に達成感を分かち合い、本当に多くの思い出を頂きました。これからの光商工会議所青年部が50年、60年と素晴らしい未来へと続くことを祈念いたします。ありがとうございました。

2年間大変お世話になりました。いろいろな方と知り合うことができて、貴重な時間を過ごすことが出来ました。皆様のご活躍を心よりお祈りしております。

村中 隆史



藤井 淳

青年部が何の団体かも、何をしているかわからず入会させられた時から10数年、あっという間に卒会を迎えてしまいました。

ただ、この青年部ではかけがえのない仲間との再会と出会い、自らの成長と人生の中でもとても濃い時間を過ごさせていただきました。

普段の生活だけでは出会うことのない人達と同じ目的のために意見し合い、汗をかき、結果をだしてきたこの経験は私の大切な財産となりました。これからも青年部での経験とご縁は大切にしていきたいです。今後ますますの光YEGの活躍を期待しています。ありがとうございました。



吉岡 章

16年間大変お世話になりました。青年部は「出会い」と「経験」の場であり、本当に人生が変わる出会いと経験をすることができました。素晴らしい先輩や頼もしい先輩はかけがえのない友であり、生涯付き合っていくことでしょ。

人と深く関わることは面倒くさいことが多いですが、若いうちほどどんどん関わって経験することだと思います。是非トライして多くの親友を作って下さい。青年部の益々の活躍を期待しております。



吉積 顕生

まずは藤井会頭、事務局の山本さん、恩田さん、そして専務理事を始めとする私達に関わって頂いた全ての光商工会議所職員の皆様、長い間本当にお世話になりました。心から感謝申し上げます。皆様の支えもあり、日本YEGへ出向しましたが、全国どこへ行っても自慢の会頭であり、事務局さんでした。

さあ！青年部の皆さん次年度がいよいよ始まります。皆さん思いっきり事務局のお世話になりました。やりきった結果で恩返しをして下さい。皆さんなら必ずできず！検討を祈る！

青年部に入会して7年、仕事・子育て、そして親の介護をしながらの活動は、正直とても大変でした。言い訳を作って出なければ、それまでではあります。それ以上でいたいと思える場所でした。尊敬できる仲間の中でも仕事をしながら子育てをする女性会員の仲間は、時にはぶつかることもありましたが、私の人生において、最強で最高の友でした。本当にありがとうございました。



吉積かおり

一年を振り返って

古川 嘉之



120%委員会委員長 本厄だった。案の定、サイコロを振ってはアンラッキーなマスに止まり続ける双六が如くの有様で、インフルエンザ罹患に始まりヘルニア発症と、自身が統括するはずの事業に悉く出席すること能わず、多大な迷惑をおかけしたことを改めて陳謝したい。年度最後の大仕事、卒会式は納会の司会を仰せつかり有終の美を飾るチャンスを用意したかと小躍りすれど、コロナウイルスの猛威であえなく中止。では、この一年は暗いものだったのか？否。私が病床で惰眠を貪っていた間、若手を中心とした新たなパワーの萌芽があった。そのパワーは今後しばらく青年部を、いや、この故郷光市を照らし続けてくれることだろう。

宇多 康徳



今年度で卒会する立場でしたが、私が委員長を1度しか経験してないこと

棟近 秀樹



今年度、令和時代初の光まつりYEG実行委員長を務めさせて頂きました。天候不良の為、中止を余儀なくされた昨年のテーマ「元氣」をそのまま受け継ぎ昨年の分まで、より一層

有澤 智貴



今年度は会務担当理事として、青年部会員皆様の方として動いた1年でした。委員会にも属さない特殊な理事職、且つ、総会例会、臨時総会という重要な会を執行する貴重な経験をさせて頂いたのだと思っております。各サポート委員会の皆様におかれましては、当日リハーサルでの準備、最終調整に対して、多くの積極的なご参加をいただき、無事

中林 幸一



今年度は会務担当理事として、青年部会員皆様の方として動いた1年でした。委員会にも属さない特殊な理事職、且つ、総会例会、臨時総会という重要な会を執行する貴重な経験をさせて頂いたのだと思っております。各サポート委員会の皆様におかれましては、当日リハーサルでの準備、最終調整に対して、多くの積極的なご参加をいただき、無事

ともあり、卒会するまでにもう一度委員長をやってみたいとの思いから、安達会長に無理を言いつつ任命して頂きました。当委員会は副委員長の田原君以外は卒会者で構成され、創立40周年記念事業の「光で本気婚」の中心委員会であり、なぜか担当事業数がダントツに多かった記憶があります。委員会メンバーにも恵まれ、多くの会員のご協力もあり、多くの事業が無事にやり遂げる事が出来ました。最後になりましたが、委員長は大変ですが、それ以上に達成感もあります。チャンスがあれば是非トライして下さい。やればわかります！

良い祭り出来るよう、一年間努めてまいりました。新しいパレードの参加者も増え、当日参加スタッフも多く、光YEG全員で力を合わせ、大成功に終える事ができました。この光まつりを通して、市民の皆さんにたくさん「元氣」を届ける事ができたのではないかと思います。光市最大のまつり今後も我々、光YEGスタッフが中心となって盛り上げていきたいと思っております。

に事業運営ができたことを感謝しております。会務担当理事には通常委員会がありません。その為、正副会長会議・理事会等で意見をさせて頂いただけでなく多かったです。ですが、各委員長、副委員長をはじめ、事業成功に向けて一致団結して取り組んでいる姿を拝見することができ、新しくなっていく青年部が頼もしく感じる反面私も歳をとったなと感じた次第です。引き続き、裏方役が多いかと思いますが、皆様と一緒に青年部活動を盛り上げていきますのでよろしくお願ひいたします。

